



商工
いといがわ

糸魚川

1

No.573
2026 January



糸魚川商工会議所HP

糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16



ひすいの
街めぐり
179

糸魚川の文人「相馬御風」を題材にした
映画制作が決定

大ヒット作品「みんな生きてる～二つ目の誕生日～」主演の樋口大吾氏、監督の両沢和幸氏の他、多くの方の協力により糸魚川オールロケで『ふるさとに還るとき～相馬御風を訪ねて～』の映画が令和9年の完成を目指して、令和8年2月上旬から撮影がスタートします。

新年の1月4日に相馬御風の掛け軸の前で監督の両沢和幸氏と主演の樋口大吾氏に立っていただきました。この映画が糸魚川の再発見となり糸魚川の観光、経済の発展や若者のUターンに繋がる事が大いに期待されます。

《写真撮影：高橋広報委員》

2026年（丙午（ひのえうま））

「エネルギーが満ち溢れる勢い高まる年」 地域経済、産業振興の向上へ飛躍の一年に



1月6日、2026年新年賀詞交換会がヒスイ王国館で開催されました。会員・来賓含め約300名が参加し、新しい1年に期待を込めて、新年の挨拶が交わされました。

高瀬会頭による新年の挨拶の後、久保田糸魚川市長をはじめ、国会議員、中村康司新潟県議会議員が来賓代表として祝辞を述べました。

2026年年頭にあたり

糸魚川商工会議所

会 頭 高 瀬 吉 洋



皆さま、明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、新しい年を迎え心新たにされていることと思います。

さて、管内の景気については、依然として厳しい状況が続いています。人口減少や物価高による消費の低迷、物価高・エネルギー高による諸経費の増大、人手不足による販売機会の喪失など、当市に限ったものではありませんが、地域の中小企業者のおかれている状況は一段と厳しさを増していると感じています。

高市政権が誕生して新たな景気対策や所得税減税、ガソリン税の暫定税率の廃止や地方創生などに精力的に取り組んでおられますが、こうした施策で、少しでも地域経済が良くなってほしいと思いますし、事業者としてもこうした制度を積極的に活用して自社の売上向上や収益改善につなげてほしいと思います。

こうした中で、糸魚川商工会議所といたしましては、2026年も次の点に重点をおいて取り組んでまいります。

まず、1点目は「外で稼ぐ、外から稼ぐ企業の支援」であります。

地域の人口が減少する中では、地域内消費だけで経済活動を行うことはおのずと限界があります。交流人口や関係人口を拡大することで糸魚川での消費拡大につなげていく必要があります。白馬や小谷、妙高市には冬期間を中心に大勢のインバウンド旅行者が訪れています。こうした人たちに少しでも糸魚川に来てもらい、来てくれた人には満足して帰ってもらい取り組みも必要です。上越地域や塩の道沿線地域で行っている広域観光連携の取り組みなど、市や観光協会と連携して推進していく必要があると思っています。

また、市内には高い技術力を有する企業や他の地域にはない糸魚川の特産品があります。こうした技術力や特産品を市外に発信することで外で稼ぐ企業のマッチングや商談会の開催などで外に打って出る企業を支援してまいります。

2点目は、「Uターン促進と企業の生産性向上の支援」であります。

人口減少は、消費の縮小だけでなく、担い手不足となっておりさまざまな産業で、企業の存続にも関わる大きな問題となっています。高校を卒業して糸魚川市を離れた学生や社会人に将来は糸魚川に帰ってくるきっかけ作りとして「チルナイトミーティング」を私が会頭になってから4回実施してきました。東京と新潟の2会場で行っていますが、東京会場ではリピーターも増えて、少しずつふる

さと指向の参加者が多くなっていると感じています。すぐに結果が出るものではありませんが、本年も商工団体と市の若手の実行委員で計画してもらうことにしています。

そうは言え、企業の人手不足はまったなしのもので、少ない人員でも仕事が回っていくための省力化、機械化を進めていくことは一方で避けては通れない重要な問題であります。現在、糸魚川産業創造プラットフォーム事業の中で生産性向上研究会により、講師の指導のもと、自社の生産性向上を図る取り組みが行われています。昨今では当たり前に見られるようになってきた、生成AIやキャッシュレス、DX（デジタルトランスフォーメーション）などを積極的に活用することで少ない労力でも今まで以上の成果が上げられる時代になっています。多くの中小企業の皆さまにも一歩踏み出してもらえるような後押しをしてみたいですし、外国人の雇用についても企業のニーズをお聞きして人材確保につなげる活動をしていきたいと考えています。

最後に3点目は、地域のインフラ整備の促進であります。

地方都市が力強く経済活動をしていくための基盤は地域内のインフラ整備が整っていることが前提であります。大都市と地方との格差が広がる中、地方創生を図るためには地方にこそインフラ投資が必要であると思っています。

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路はようやく目に

見える形で工事が進められていますし、姫川港も着実に整備拡充が進められています。こうしたことを背景にリサイクルポートとしての機能を最大限に発揮して地域の産業振興に寄与していくことが期待されますし、新たな産業創出の可能性を秘めていると感じています。

ほかにも市内の観光拠点を結ぶ道路の整備。広域観光や地域間の産業をつなぐ地方道路の整備や鉄道移動の利便性向上は必要不可欠なものであります。今後も県や国への要望活動を行ってまいります。関係機関の皆さまからも力強いご支援をお願い申し上げます。

結びに、2026年が皆さまにとって飛躍の1年となりますことをご祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞ、よろしくお願いいたします。



木村糸魚川地域振興局長による乾杯

会議所 役員・議員 2026



倉又 等

副会頭
株式会社 倉富鐵工所/代表取締役
1966年6月生
趣味：阪神タイガース推し

🍀 新年の抱負
「馬のごとく、天高く前進」
「健康第一、飲み過ぎに注意します」



田邊 郁雄

3号議員
株式会社 タナベ/代表取締役
1966年10月生
趣味：読書

🍀 新年の抱負
「粉骨砕身、
精励恪勤で参ります。」



猪又 一義

2号議員
カネヨ運輸株式会社/代表取締役
1966年4月生
趣味：下手なゴルフ、旅行

🍀 新年の抱負
「健康が一番、体が資本」



倉又 康

1号議員
割烹倉また/代表
1978年9月生
趣味：ドライブ、釣り

🍀 新年の抱負
「自分らしく、泥臭く」

糸魚川出身者と地元企業がゆるく交流 ～新潟市と東京の2会場で開催～

10/24 新潟会場「Sea Point NIIGATA×MOYORé:」
(一般: 17名 企業: 16社 19名)

11/28 東京会場「3×3 Lab Future」
(一般: 44名 企業: 22社 30名)



東京会場の様子



新潟会場の様子

糸魚川出身で東京周辺に在住する学生や社会人と糸魚川の企業とがゆるく交流し、将来的にUターンに繋げることを目的とした「チル（ゆるい）・ナイトミーティング」。2022年10月に高瀬会頭が就任して始めたUターン促進事業で、4年目となる今年度は糸魚川市・能生商工会・青海町商工会と連携して新潟・東京の2会場で開催しました。

参加企業のアンケートでは（東京会場、回答企業10社）、「参加者の声を聞くことができたか」の問いに「十分に聞けた」が2、「まあまあ聞けた」が7、「あまり聞けなかった」が1。「成果とするものが得られたか」では、「得られた」が6、「得られなかった」が4という結果となりました。

本事業は、すぐにUターン就職に直結するものではありませんが、過去の参加者からはUターン就職の報告もいただいています。市外で活躍する出身者にとって、将来を考える時に糸魚川や地元企業を思い出しもらえるきっかけとなる事業を目指し、今後も継続してまいります。

企業参加者の声から

▼学生さんの中には都会が飽きた方が数名いて、糸魚川市での就職も考えていましたし、社会人に糸魚川市の現状を伝えと、いずれは帰って糸魚川市の役に立ちたいとの返答がありました。年に一度ですが、市外に出られた方へ糸魚川市の現況報告やPRをすることはとても効果があるのではないのでしょうか。

▼一般の方や学生の方のお話も聞くことができたので、今後の会社広報に活かしていこうと思います。

▼市外出身者で糸魚川市出身者の友人の方等も参加されていて新たな人脈と情報交換もでき、有意義な交流の場でした。

一般参加者の声から

▼話を聞きたい企業の話を知りました。

▼将来的なUターンを考えていた中、似たような経験をされた方から経験談をお聞きできて非常に参考になりました！良い機会を頂き誠にありがとうございました。

▼もっと多くの方にチルナイトを知ってもらって輪を広げたい。

▼たくさん糸魚川のお菓子があって楽しかったです！

▼事前の開催PR方法を工夫していただければいいと思います。



東京会場

花角知事を囲んで交流会

奴奈川経済懇話会（会長：高瀬吉洋）が主催して開催する花角英世新潟県知事を囲む会が11月3日、ホテル國富アネックスで開催されました。

毎年1回、知事を招いて開催しているもので奴奈川経済懇話会会員に加え、はなづみ英世糸魚川後援会会員、市議会議員など約90人が参加しました。

第1部では花角知事から県政報告が行われ、人口減少、子育て支援、医療再編など新潟県の諸課題についての取り組みと現状などが説明されました。

人口減少問題では、2024年（令和6年）209万人の県人口を2100年以降100万人で定常化することを目標に取り組むこととし、そのためには2050年頃に合計特殊出生率を2.07とする必要があります。知事は、新潟県人口減少問題対策推進県民会議を設置してオール新潟で取り組みを

進めています。

第2部の懇親会では、知事が各テーブルを回って一緒に写真を撮るなど、親しく交流する機会となりました。



小林一大参議院議員の音頭で乾杯

令和7年度 制度改正等の課題解決環境整備事業 生成AIに関するセミナーを開催

生成AIをビジネス活用したDX売上UPセミナーを開催しました

12月11日(木)、イーンスパイア株式会社代表取締役の横田秀珠氏を講師としてお招きし、糸魚川商工会議所ホールにて「生成AIをビジネス活用したDX売上UPセミナー」を開催しました。会員事業所7社13名の方にご参加いただき「面白かった。すぐに実践したい」との声をいただきました。

12日(金)には、当所職員向けの「生成AIをビジネス活用した業務改善セミナー」を開催しました。職員も業務を改善し、会員の皆様への情報提供やサポートをより迅速・的確に行ってまいります。

生成AIは2022年に革命期を迎え、急速に進化し続けています。どの生成AIにも得意・不得意があるため、目的に応じて使い分けることが重要です。使い方次第で、人間には持ちきれない知識を用いて課題解決をサポートしてくれる強い味方となります。是非ご活用ください。

今後も地域企業のDX推進と売上向上を支援するため、最新の情報提供や実践的なセミナーを企画してまいります。



インバウンド誘客の取り組みを お手伝いいたします！

糸魚川市では、インバウンド観光の推進のために店舗の紹介や案内表示、商品やメニューの英訳など、インバウンドの受入のための環境整備について国際交流員がサポートしています。

- 対象／市内の事業者や飲食店、団体など
- 支援員／市が任用している英語圏の国際交流員
- 支援内容／

- (1)案内表示、メニュー等の英語版に対するアドバイス、翻訳の確認(ネイティブの目線で、より伝わりやすい英文を提案します)
- (2)来客対応のマニュアル等へのアドバイス
- (3)グーグル・ビジネス・プロフィール(※1)の編集アドバイス



インバウンドのお客を取り込みたい方など、ご興味がありましたら下記までお気軽にご相談ください。

【問合せ先】

糸魚川市産業部 商工観光課交流観光係(担当/グレース)
TEL.025-552-1511 E-mail .kanko@city.itoigawa.lg.jp

※1 グーグル・ビジネス・プロフィールとは？

グーグルマップや検索で表示される情報を管理できる無料ツール。利用ユーザーが多く(日本人はもちろん中国以外の外国人観光客はグーグルを使用する率が高い)、適切に管理すると検索結果で上位表示されやすい、ユーザーに正しい情報を伝えられるなどのメリットがあります。

会員増強委員会

新たに16事業所が入会

本年度、会員増強特別委員会(委員長:樋口佐登子)を設置して会員増強が行われました。7月から10月までをキャンペーン期間とし、委員、役職員が未加入事業所に入会勧奨を行いました。

結果、16事業所が新たに入会しました(入会事業者は別途掲載予定)。

また、同委員会から『会員紹介制度』の提案があり、会員が新規会員を紹介した場合、紹介した会員に3,000円分の翠ペイギフトカードが進呈されることになりました。入会を希望する事業者がおられましたら、是非、事務局までご紹介ください。

正副会頭会議

12月16日

●日程調整

糸魚川地区警察友の会「意見交換会」、日本海荒波あんこうまつり、東京新潟県会新年祝賀会 ほか

●新入会員の承認について

●第4期経営発達支援計画について

●2026年新年賀詞交換会について

●2月拡大水曜会について ほか

12月26日

●日程調整

糸魚川青年会議所新年祝賀会、信友会新年総会、正副会頭会議調整 ほか

●2026年新年賀詞交換会について

●健康診断実施機関の変更について

●(経団連)糸魚川市産業振興施策に係る要望に対する回答について ほか

1月6日

●日程調整

しんしん会総会・新年会、東京糸魚川会新年会 ほか

●2026年新年賀詞交換会について

●Uターン事業Chill Night Meetingアンケート結果について

●後援依頼について ほか



みんなと
会社の未来を
健康に。

Know You Can
そう、あなたなら、できる。

「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2:2306-2503/9WD

83%が実感!

アクサ式やりがい効果

※アクサ式導入企業756社のデータより
(2022年9月時点)

健康経営アクサ式

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がりはじめて」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。

心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。

社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 新潟支社 上越営業所 糸魚川分室
〒941-8601新潟県糸魚川市寺町2-8-16
糸魚川商工会議所会館1F TEL 025-553-1088

アクサ生命



商工 糸魚川
いといがわ

2026年1月号

5

私

の

意図

Vol.384

JCI

一般社団法人糸魚川青年会議所

2026年度第59第理事長

株式会社笠原建設

笠原 翔太

～いといがわ～

『かける』～未来に願いを・過去に感謝と尊敬を～

新年あけましておめでとうございます。

平素より糸魚川青年会議所の活動や事業にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2026年度はスローガンを「かける」とし、副題に「未来に願いを・過去に感謝と尊敬を」としました。

自分たちの可能性に賭ける。今を駆け抜ける。未来に懸ける。翔ける。などかけるには非常にポジティブな意味が多いです。過去の先人たちが自らを犠牲にしてでも未来に懸けてくれたことに感謝と敬意を表するとともに、私たちが未来に懸けなくてはいけないと考え、このスローガンを掲げました。今年が午年で、駆けるに掛かっているのは偶然です。糸魚川青年会議所が将来にわたって持続可能な組織でいられるための基礎を築いていきます。

今年度は、組織をよくするための活動、メンバーを成長させるための活動、そして、まちづくりの活動を行っていきます。自分たちの成長が糸魚川のためになると強く認識し、取り組んでいます。

私自身、糸魚川青年会議所に入会し、8年が経ちました。その間経験させていただいたことはなにも変え難く、私の糧となっています。

もし、糸魚川青年会議所にご関心があれば、ぜひ一緒に活動しましょう！お問い合わせをお待ちしています。

本年度も皆様からのご支援とご協力を賜りますよう、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

新入会員紹介

COMG!糸魚川店

糸魚川店マネージャー吉岡義之

糸魚川市上刈5丁目1318-1
ひらせい遊内

TEL. 025-553-2325

入会日：令和7年12月12日

本コーナーは
新たに入会した会員を
順番に紹介しています

スマホのこならCOMG! 糸魚川店にお任せください!

「データ移行が面倒」・「スマホ代を節約したい」

「スマホは難しすぎて…」などのお悩みを解決します。

●来店予約不要! ●当日のご契約・ご相談もOK

●データ移行・初期設定もお任せ

ぜひCOMG! 糸魚川店へお越しください。

ご来店をお待ちしております!

中小企業者・小規模事業者のみなさんへ

経費の見直しをお手伝いし、どんなときでも
いつもどおりの安心をお届けいたします。

火災共済

- 決算後の剰余金は組合員に還元します。
- 口座振替でご利用しやすくなります。
- 地震危険補償特約もご用意しています。(建物1,000万円を上限)

傷害共済

- 業務中・業務外を問わずケガを補償します。
- 傷害による手術共済金を追加しました。(傷害共済W型)
- ご利用しやすいお手頃な月額掛金
傷害共済B型：880円
傷害共済W型：910円

自動車共済

- 団体割引10%を適用します。
- 現在の無事故歴を引き継ぎます。
- 24時間365日安心をお届けロードアシスタンス(補償先：関東自動車共済協同組合)

新潟県火災共済協同組合

TEL (025) 201-6502

〒951-8063 新潟市中央区古町通七番町1010番地 古町フル9階



『内輪受けマインド』に宿る危うさ

この1カ月に金沢と広島を2度ずつ訪れる機会がありました。ともに現在、全国的に見ても有数の活気ある地方都市の代表例といえそうです。北陸地方の中核都市である金沢は、北陸新幹線の金沢開業から10年たち、その後も駅に大規模な商業施設が次々とオープンしています。インバウンドや首都圏からの若い女性客の来訪で大変なぎわいを見せています。週末だけでなく平日でも駅の商業施設には観光客があふれていました。施設内の人気飲食店には長い行列ができるほどでした。

一方、中国地方の中核都市である広島も、JRの駅ビルの2階に、市内を走る路面電車が直接乗り入れるように改修されたことで、地域住民だけでなく多くのインバウンドを含む観光客にとっても利便性が大きく向上しています。

金沢も広島も、駅周辺や中心市街地の都市開発・整備はまだ続いています。新たな商業施設やオフィスビル、高層住宅が生まれ、この先しばらくにぎわいをもたらそうです。

にぎわいを見せる二つの都市ですが、「よそ者目線」でまちが提供している価値を見直してみると違いが見えてきます。金沢は、特に駅と周辺施設については、顧客ターゲットは明確に三つ設定されていることがはっきり分かります。まず、先に挙げたインバウンドと首都圏からの若い女性客。それと地域住民(主に周辺エリアから電車通勤をする働く男女)です。前二者は日本と金沢周辺エリアの食と伝統文化を求めていますから、それに関連するモノと情報を提供する手段や店舗、コインロッカーなどの設備が充実しています。全体に高級感があり、若い女性が好むようなおしゃれでかわいいデザインの重要性を事業者も施設運営側も共通認識として持っているようでした。逆にどこを取っても、いわゆるオジサン好みの"ダサイ"デザインのモノやサービスは見当たりません。案内板や案内所など情報提供もよく考えられていますし、女性客が重い荷物を持ち運ば

ないで済むよう預かりサービスも充実しています。顧客の属性とニーズを把握して手を打っており、そうしたものが全体としてまちのブランドづくりに貢献しています。

一方、広島は地域住民の人口や抱える商圏の広さもあるのですが、さまざまなモノやサービスが主に地元向けにデザインされていると感じました。商品名や情報提供も方言を多用するなど、外から来る人の志向や利便性を優先するより、いわば"内輪受け"のテイストを強く感じるものが多いように思います。地元の「知っている人」優先が前提です。中心市街地に建設された新しいサッカー場の「エディオンピースウイング広島」を訪ねたのですが、試合のない日に特段客を集めたり楽しませたりすることはあまり考えられていないようでした。受け皿となるサービスも少なく、観光客目線での道案内や情報提供も乏しいと感じました。せっかくなつくた施設の日常的価値の可能性を狭めているのが残念でした。地元優先の価値観は地域の結束を強める一方、顧客層や市場を広げる邪魔をする面もありそうです。

わた なべ かす ひろ

地域経済アナリスト／コンサルタント 渡辺 和博

合同会社ヒナニモ代表。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌の編集を担当。その後、日経BP 総合研究所 上席研究員を経て、2025年4月から現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経BP社)



振興委員と指導員の

巡回ペア訪問

振興委員 中林 友幸
会議所指導員 内山 丈史

グローバルフーズ株式会社

代表取締役 福田 頼母さん

地域の食を支える会社として、市民レストラン「いっさく」を運営するグローバルフーズ(株)と、スーパーマーケット「ハッピー」を運営する(株)ハッピーの代表取締役である福田頼母さんにお話を伺いました。

私も日頃から利用させていただいており、市民にとっては馴染み深い店舗ですが、今回は「いっさく」にスポットをあててお話を伺いました。

「いっさく」を運営するグローバルフーズ(株)は、2006年に設立され、2007年にいっさく糸魚川奴奈川店をオープン。「美食 美酒 だんらん」を掲げ、3世代を繋ぐ飲食店を目指して様々なお客様の「あれ食べたい!」に応えられるよう、現在、新潟県内に7店舗を展開しています。

福田社長は栃木県出身で、外食産業に従事して多くの店舗をオープンしてきた経験がある中で、糸魚川でレストランをオープンする際は多くの苦労があったそうですが、「店舗を育ててくれるのは、お客様」だと仰っていました。

「お客様第一」の姿勢は、用途に応じた全室完全個室の実現や700品目以上のバラエティ豊富なメニュー構成といった“強み”に現れています。

今後については、自社事業を通じて「値段や味に左右されないロイヤルカスタマー作り」や、「市外や県外の人が糸魚川に行くきっかけを作りたい、糸魚川を来たい街にしたい」と仰っており、今後の事業展開に注目したいと思います。

代表取締役
福田 頼母さん



2025年3月に開店の「いっさく 新潟松崎店」

【いっさく 糸魚川奴奈川店】

所在地/糸魚川市南寺町1丁目9-30

TEL/025-556-6611

営業時間/平 日…11:00～21:30

金、土…11:00～22:30

定休日/なし

URL/ <https://issaku.jp/>

2026年1月から

「下請法」は「取適法」に変わります

下請法は、2026年1月1日から「中小受託取引適正化法」（通称：取適法）に名称が変更され、大幅な改正が行われます。

これらの改正は、サプライチェーン全体での取引の適正化と、価格転嫁の円滑化を目的としています。委託事業者（旧：親事業者）となる企業は、契約内容や社内体制の見直しなど、早期の対応が求められています。

詳細につきましては、公正取引委員会や中小企業庁のウェブサイトをご覧ください。

主な改正点は、以下の通りです。

●用語の変更

「親事業者」 ⇒ 「委託事業者」

「下請事業者」 ⇒ 「中小受託事業者」

●適用対象の拡大

従来の資本金基準に加え、従業員基準が追加され、規制及び保護の対象が拡充されます。

また、これまで対象外だった物流分野（「特定運送委託」…発荷主からの運送委託 等）も追加されます。

●禁止行為の追加

- ・協議に応じない一方的な代金決定を禁止
- ・手形払等を禁止

●その他

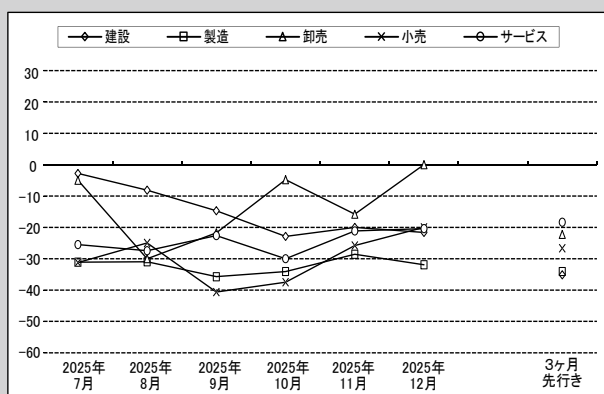
製造委託の対象物品に金型以外の型等を追加 など

経営指導員 内山 丈史

CCI-LOBO

日本商工会議所
早期景気観測システム

北陸地区産業別業況D I 2025年12月の概要



●能登半島地震の被害で使用できなくなった製造機械の買い替えを行った（酒類製造業）

●夏の暑さがおさまったと思ったら、すぐに寒さが来て冬のような気候になってしまった。秋が短く、急いで冬物を準備することになった（身の回り品小売業）

●季節食材を使用したメニューのアイデア出しに生成AIを活用している。今後、さらに活用の幅を広げていきたい（飲食店）

い と い が わ 地域経済ミニ情報

項目	単位	2024年 1月～12月	A 2025年8月	B 2024年8月	前年A・傾向 同月比 B
1 市内金融機関預金高	百万円	—	229,293	226,490	101.2
市内金融機関貸金高	百万円	—	65,928	66,713	98.8
2 当所管内から国民生活金融公庫へ普通貸付件数	件	12	0	3	0.0
同貸付金額	千円	67,800	0	14,800	0.0
3 当所マル経資金申込件数	件	6	0	0	—
同申込金額	千円	56,000	0	0	—
市振興・景気/県産育資金申込件数	件	2	0	0	—
同申込金額	千円	8,000	0	0	—
4 糸魚川職安管内 月間有効常務求人数	人	10,029	832	811	102.6
糸魚川職安管内 月間有効常務求職数	人	5,911	430	440	97.7
5 求人倍率	倍	—	1.93	1.84	0.09
6 糸魚川市 一般家庭 ガス使用量	m	4,426,215	186,146	199,240	93.4
営業・その他	m	3,086,485	245,904	248,303	99.0
7 糸魚川市 一般家庭 水道使用量	m	2,878,936	248,341	256,706	96.7
営業・その他	m	927,848	84,057	87,254	96.3
8 糸魚川市一般住宅建築届出 ()は新築分	件	63 (36)	3 (1)	5 (4)	60.0 25.0
同店舗併用住宅建築届出	件	1	0	0	—
同工場建築工事届出	件	1	0	0	—
9 糸魚川市人口	人	—	37,293	38,224	97.6
同世帯数	世帯	—	16,884	17,028	99.2
10 フォッサマグナミュージアム入館者数	人	86,550	21,592	19,130	112.9
11 ジオパル入館者数	人	292,620	25,520	36,430	70.3



商工 糸魚川

2026年1月号

事務局日誌

2025年12月

- 1日(月) 北信越ブロック相談所長会議(～2日)、人材育成事業「マチスタート」研修①
- 2日(火) 正副会頭会議、糸魚川法人会翡翠ジュエリーコンテスト閲覧会、会員増強特別委員会
- 3日(水) 年末調整説明会、水曜会、糸魚川経済団体連絡協議会正副会長会議、インバウンド誘客に関する情報交換会、人材育成事業「マチスタート」研修②
- 4日(木) 小規模企業振興委員会、(日商)域外需要獲得事業モニターツアー(～5日)、小規模事業者経営改善資金審査委員会
- 5日(金) 新潟県産業教育振興会 上越地区学校・地域連絡会議
- 6日(土) シーサイドバレースキー場安全祈願祭
- 8日(月) 上期監査会、人材育成事業「マチスタート」研修③、PF 緑でつなぐ未来創造会議定例会議
- 9日(火) PF 企業とまちの魅力発信委員会、PF 運営委員会、上越広域観光連携研究会担当者会議、人材育成事業「マチスタート」研修④
- 10日(水) PF 生産性向上研究会×知の共有、PF (1期生、2期生合同) 生産性向上セミナー国際宝飾展個別相談会(株たかなみ)、PF IBC定例会議
- 11日(木) 生成AIセミナー、いといがわマルシェ実行委員会、日本政策金融公庫・3会議所事業承継事業打ち合わせ会議
- 12日(金) 生成AIセミナー
- 14日(日) PF 緑でつなぐ未来創造会議 木育フェスティバル出展
- 15日(月) PF 美山プロジェクト定例ミーティング、PF 定例会議
- 16日(火) PF にいがた県産木材大賞等受賞団体 市長表敬訪問、蓄熱システム実証実験説明、正副会頭会議、(知ゼミ) キャンペーン抽選会
- 17日(水) 糸魚川地域・職域連携推進協議会、糸魚川警察署協議会、糸魚川地区国友の会総会・秋季研修会
- 18日(木) 観光協会理事会、(県連) 総務・業務担当者研修会(～19日)、翠ペイ実務者協議、(日商) 域外需要の取り込みに向けた地域の魅力向上事業会議
- 19日(金) 塩の道広域観光連携担当者会議
- 22日(月) インバウンド誘客対策委員会 糸魚川駅視察、(日商) ブランディング支援力向上に向けた研修会(～23日)、糸魚川市創業支援ネットワーク、塩の道事業情報交換会
- 23日(火) PF 正副委員長会議
- 26日(金) 正副会頭会議

※PF：糸魚川産業創造プラットフォーム
※(知ゼミ)：知っ得ゼミ

2月の予定

- 専門相談窓口 毎週第3水曜日 2月18日(水)
- 夜間経営相談室 毎週月～金曜日 ※要予約
- 正副会頭会議 2月4日(水)、2月17日(火)

次回「商工糸魚川」発行日は 2026年3月25日です。

雑感

新しい年を迎えました。2026年は、60年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の年で、情熱や行動力が高まると言われています。動くほど運が動く一年になる一方、勢いが強すぎると疲れやすい面もあるそうです。今年は「思い立ったら一歩前へ」を心掛けながらも、時には立ち止まり深呼吸してバランスよく前へ進んでいけたらと思います。皆さまにとっても実りある一年になりますように…☆
本年もどうぞよろしくお願いいたします。(佐)



「石のまち糸魚川」

糸魚川ひすい豆できました！

当所では昨年度から、糸魚川市で取り組んでいる「石のまち」のシティープロモーションの展開を受けて「石のまち糸魚川」のロゴやそのイメージを使用し、会員事業所と共に商品開発を行っています。

今年度も参画する事業所を募集したところ「株式会社 吉原商店」さんから参加いただきました。

今回開発をお手伝いした商品は「糸魚川ひすい豆」と題した豆菓子で国産大豆を使用し、大豆はひすいを連想させる色合いで、大きさも手に取りやすいサイズになっています。味は「塩味」と「甘味」の2種類で展開していて、おやつ・お酒のおつまみに最適です！(税込410円予定) 皆さま是非一度お試しください。



～販売場所～

- (一社)糸魚川市観光協会(ジオパル内)
- わいわいマーケット
- フォッサマグナミュージアム など

※上記店舗以外でも「糸魚川ひすい豆」のお取り扱いしていただけのお店がありましたら総務課 廣川までご連絡ください。

いよいよ撮影開始

映画 御風の^{きよふう}ように生きよ！

早稲田大学の校歌作詞などで有名な糸魚川市出身の文人「相馬御風」を題材にした映画「御風の^{きよふう}ように生きよ ふるさとへ還るとき」の映画撮影が、いよいよ2月から糸魚川市内で行われます。主演：樋口大吾(糸魚川市出身)さん、脚本・監督：両沢和幸さん。

東京で成功をつかみかけていた34歳で、あえてふるさと糸魚川への帰省を選んだ御風の生き方は、地方創生が叫ばれる中、地方都市にとって大きな励みとなります。映画撮影や制作に関して皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

決算・確定申告に関する相談会のお知らせ

糸魚川商工会議所中小企業相談所と糸魚川市糸魚川地区青色申告会の共催で、決算・確定申告に関する相談会を開催します。

会場には、税理士と当所経営指導員が、決算書、申告書等の作成について無料で相談に応じます。

なお、時間が限られているため、売上や経費、医療費等は予め集計、整理してご持参ください。

また、事前予約制となっていますので、会報折込みのご案内兼申込用紙に必要事項を記入し、FAXまたはお電話にてお申込みください。

詳しくは会報折込みをご覧ください。

日時 2026年2月20日(金) 午後1時30分～

会場 糸魚川商工会議所 第1研修室

【お問い合わせ先】

糸魚川商工会議所中小企業相談所 担当：佐藤
電話：025-552-1225 FAX：025-552-8860